

## 文化遺産総合活用推進事業 実施報告

1 都道府県・市区町村名	福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 鹿児島県, 山口県, 岩手県, 静岡県	2 補助事業の種類	世界文化遺産活性化
3 実施計画の名称	「明治日本の産業革命遺産」インタープリテーションアプリ開発		
4 実施計画期間	平成 29 年度 ~ 平成 29 年度		
5 過去の補助事業実績			
平成 2 3 年度文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業	—		
平成 2 4 年度文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業	—		
平成 2 5 年度文化遺産を活かした地域活性化事業	0 千円		
平成 2 6 年度文化遺産を活かした地域活性化事業	0 千円		
平成 2 7 年度文化遺産を活かした地域活性化事業	0 千円		
平成 2 8 年度文化遺産を活かした地域活性化事業	0 千円		
6 計画の実施状況 (概要)			
※平成29年度までに実施した計画の実施状況を記載してください。			
I 「明治日本の産業革命遺産」インタープリテーションアプリのコンテンツ拡充及び情報発信機能強化			
1. AR (拡張現実) 技術等を用いたもの			
①GPS ポイントラリー			
②GPS ポイントにおけるARカメラ特殊演出			
③産業遺産コレクション (図録) およびフォトフレーム			
2. アプリ間連携等			
①他の世界遺産のアプリとの連携			
②構成資産に関連するWebサイトとの連携			
3. 地域情報紹介			
産業遺産ガイド機能に構成資産の関連施設等を紹介するコンテンツの追加。			
II アプリケーション操作説明資料の作成			
7 定量的な目標に対する計画の進捗状況			別紙①②のとおり
※平成29年度までの進捗状況について、実施計画で設定した指標に基づき、状況値と目標に対する達成率を記載してください。(指標・目標値を複数設定している場合は、全て記載)。			
8 効果等の検証・分析結果			
※上記7の進捗に対する検証・分析結果を記載し、併せて定性的な効果を具体的に記載してください。			
1. 定量的効果			
①目標値 : 平成 3 0 年度 アプリのダウンロード数 6 万件			
②実績値 : — (参考) 平成 2 9 年度 アプリのダウンロード数約 6 千件			
③達成率 : — (参考) 平成 2 9 年度末時点での達成率 1 0 %			
<p>本アプリは世界文化遺産「明治日本の産業革命遺産」の顕著な普遍的価値や各構成資産の世界遺産価値への貢献やつながりについての理解を促す目的で制作され、現状、6千を超えるダウンロードを達成している。</p> <p>他地域における世界遺産紹介アプリのダウンロード状況は公開情報によるとほとんどが1千～5千ダウンロード (Googleplay Store) の間で推移していることから、ダウンロード数からみると本アプリへの関心が高まりつつあることが推測される。</p> <p>当事業の効果ダウンロード数増加に本格的に寄与するのは、平成 3 0 年度であるが、本年度アプリコンテンツの追加等について周知活動を行った結果、アプリダウンロード数の累計は現在通増している状況である。また、ログデータからは、本アプリのダウンロードは国内だけでなく欧米・アジアなど海外でも行われており、アプリダウンロードをしたユーザーの 2 5 % が実際に当遺産を訪問していることが明らかとなっている。</p> <p>さらに「明治日本の産業革命遺産」の来訪者を対象としたアンケート調査によると、「明治日本の産業革命遺産」が世界遺産である理由を理解した手段、訪問した構成資産が世界遺産である理由を理解した手段について「明治日本の産業革命遺産ガイドアプリを使用して」と回答した者の 8 5 % が「大変満足」「満足」と回答するなど、アプリによるガイドに対する満足度が高い。</p> <p>したがって、本計画におけるアプリコンテンツ追加が、ユーザーが当資産を訪れるきっかけとなり、世界遺産価値の理解を深める効果が期待できるといえる。</p>			
2. 定性的効果			
<p>「明治日本の産業革命遺産」は 8 県 1 1 市の 2 3 の構成資産からなり、広域に分布するため、遺産の全体としての価値や各資産同士のつながりについて統一的に情報発信することが重要である。当計画において「明治日本の産業革命遺産ガイドアプリ」にAR技術を用いたコンテンツの追加を行ったことにより、来訪者の資産への興味を喚起し、構成資産の持つシリアルとしての価値や各資産のつながり、歴史的背景についての理解を深める効果があったといえる。また、関連するWebサイトや関連施設を紹介するコンテンツを追加したことにより、関連地域での周遊が促進され、今後地域間の交流人口の拡大及び観光振興による地域活性化に寄与し、結果として世界遺産「明治日本の産業革命遺産」の保全意識の醸成につながることが期待される。</p>			

## 7 定量的な目標に対する計画の進捗状況 別紙

具体的な指標 1 :	アプリのダウンロード数				関連事業:	①	
目標値 1 :	平成 28 年度		0 (単位) ⇒		平成 30 年度		60,000 (単位)
進捗状況 1 :	各年度、状況値、目標に対する達成率						
平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	
(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	(単位)	6,000 (単位)	(単位)	(単位)
					10%		

